

審 議 会 会 議 録

| | | | |
|---|--|----------|----|
| 会議名称 | 平成27年度 第3回伊達市住宅審議会 | | |
| 議 題 | 報告第1号 市営住宅・道営住宅の現状について 報告第2号 市営住宅の管理状況について 報告第3号 伊達市営住宅整備事業計画等について 報告第4号 市営住宅入居制度見直しの進捗状況について | | |
| 開催日時 | 平成28年3月16日（水）午後2時～午後3時 | | |
| 場 所 | 市役所3階第2・3会議室 | | |
| 出席者 | 伊達市営住宅審議会委員8名（欠席者0名） | | |
| | 所管部課名 | 建設部都市住宅課 | |
| 公開・ 非公開の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 | 傍聴者の人数 | なし |
| | <input type="checkbox"/> 非公開 | 非公開の理由 | |
| <p>【審議会の概要】</p> <p>1. 開 会（事務局長：都市住宅課長）</p> <p>2. 会長挨拶</p> <p>【以降、会長による議事進行】</p> <p>3. 議 事</p> <p style="padding-left: 20px;">報告第1号から同第4号まで、事務局から一括説明</p> <p>【事務局から今後のスケジュールと次回審議会の開催時期等を説明】</p> <p>○委員A</p> <p style="padding-left: 20px;">平成28年度解体予定の愛地、円山、優徳南3団地の各入居者の移転先はどのようになっているか。</p> <p>■事務局</p> <p style="padding-left: 20px;">既に移転交渉を進めており、移転の内諾を得ている者がほとんどである。</p> <p style="padding-left: 20px;">希望者には別の市営住宅のあっせんをしているが、希望しない者もあり、個別に対応している。</p> <p>○委員A</p> <p style="padding-left: 20px;">生活保護受給者で市営住宅に入居待ちになっている人はいるか。</p> <p>■事務局</p> <p style="padding-left: 20px;">実人数は把握できていないが、入居待ちの生活保護受給者がいることは間違いない。</p> <p style="padding-left: 20px;">ただ、生活保護水準以下、例えば無年金者で入居できない場合もあるため、本市としては、それらの方も特に配慮しなければならないと考えている。</p> <p style="text-align: right;">（別紙へ続く）</p> | | | |

○委員B

空き住宅が目立ってきているか、今後どのように取り扱っていくのか。

■事務局

伊達地区は、入居制度見直しに伴い入居を一時的に中断していたためで、できるだけ早い時期に入居を開始したい。

また、大滝区は、浴槽・給湯設備がない浴室のみの古い住宅がほとんどで、若年者から敬遠される傾向が強い。老朽化が進めば、解体もやむを得ないと考えている。

○委員B

老朽化が進んだ空き住宅の解体はやむを得ないと思うが、大滝区地域協議会に報告する等の対応をしてほしい。

■事務局

了知。

○委員C

知人（道営住宅入居者）から道営住宅は居心地が良いとの話を聞いた。

市営住宅と比較してどのような状況か。

■事務局

市営住宅と道営住宅に大きな差はないと考えている。

道営住宅の場合、平成26年度から民間事業者の管理に移行したが、今でも道営住宅入居者から近隣トラブルの相談が市へ寄せられており、大きく改善したとは考えにくい。

4. その他

マイナンバー対応及び委員任期満了の件について、事務局から報告した。

5. 閉 会